

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400060
事業所名	グループホームかがやき

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）  自治会には加入していませんが、地域行事には協賛等で貢献しています。自力歩行が可能な利用者と一緒に参加する前原区ウォーキング大会は4、5年の継続行事となり、中学生、高校生の職業体験を受入れたり、ウクレレ等ボランティア訪問もあります。	評価  ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）  敷地内にある同法人のグループホームと合同で運営推進会議が隔月開催されています。開催場所も交互とし、それぞれの取組み状況が示されているため、自然な形で切磋琢磨できる仕組みと見受けられ、この場を通じて実践の振り返りや改善策も練られています。	評価  ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）  高齢者安心センター（地域包括支援センター）は入居者情報も折々にくださり、また事業所も「認知症サポーター養成講座の講習の場として貸して欲しい」との要請に応じて、相互扶助の関係を築いています。他にも、市の介護相談員の受入れがあります。	評価  ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）  事業所通信（『かがやきだより』）を毎月発行するとともに、ベストショットは写真集としてまとめて届けています。運営推進会議にも毎回2～4名ほどの出席があり、食事会も兼ねたクリスマス会には家族と一緒に食卓を囲んでいます。	評価  ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価  ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	○	○	○	×	○	○	○	○	